

まごころ尾張

二ともに生きる暮らしをめざして二
尾張地域福祉を考える会
まごころサービス尾張センター

平成7年 1月1日 No. 19
〒491 一宮市北園通5-6-4 五藤荘205号
☎ 0586-73-8707



あけましておめでとーございます

本年もよろしくお願い申し上げます

年の初め

今年も又新しい年がやって来ました。

私達は、昨年、発足一年目という基礎作りの中で少し広がりを見せてきたケア内容を経験することが出来ました。そして、そのかわりの中で福祉サービスの中身を、より身近なものとする事が出来ました。

高齢者福祉問題がどんな風に変わっていくのか期待と不安が入り交じっての新年となりました。

新しいプラン・制度

昨年八月、日本は六十五歳以上のお年寄りが全人口の三四%を越え、遂に高齢化社会から高齢社会の時代に入りました。急速な高齢社会に対応するために、厚生省では昨年「新ゴールドプラン」を発

表しました。また、内容に大きな問題を抱えた公的介護システム「介護保険制度」

も早ければ一九九七年から導入されるようです。一方、労働省では、職を失う事なく肉親の介護が出来るように「介護休業制度」を会社に義務づける法律作りがされています。

24時間在宅介護サービス

東京都では、今年度からホームヘルパーの二十四時間間在宅介護サービスを試行すると報道されています。地方自治体による夜間の介護サービスは全国で初めてのことで、数年前には考えられない発想です。

在宅介護の転換

このように、大きく社会が変化して行く中で、発想の転換は、行政だけではなく私達一人一人が持たなければ高齢社会の支え合いは

出来ないと思われず。

福祉計画を生かす為

そのためには先ず、私達は地域の高齢者保健福祉計画を身近にとらえ、その内容をしっかり理解しなければならぬでしょう。そうすれば、地域の福祉計画を私達にとって生きたものにしていく事が出来るのではないのでしょうか。まごころサービスの活動を通して、安心して老後を迎えられる地域作りさらには新しい一歩を踏み出す年にしたいものです。



◆◆ 昨年、主にこんなケアをしました ◆◆

ケア内容	ケア時間	状況
3日分の食事の買い物・調理・掃除	週2日 午後1時~4時	右半身不自由 高齢者の夫と二人暮らし
食事の準備と介助 おむつ交換・洗濯	週2日 午前11時~午後1時	寝返りや体を起こす事は出来るが排泄は出来ない。息子と孫の男所帯で昼間一人
食事の準備と介助 簡単な掃除	週2日 午前10時~12時	目が不自由で寝たり起きたり 妻が定期的に外出のため
通院介助	2週に1回 午前9時~11時	歩行が少し困難 ケアハウスにて一人暮らし
食事の準備と介助 入浴介助・掃除	週2日(午前10時~12時) 週2日(午前10時~12時と午後5時分~6時)	足腰が弱い。在宅を本人が希望 妻は長期入院中で一人暮らし (現在入院中)
留守番・トイレ介助	週1日 午後2時間~3時間	左半身不自由 同居の家族が所用のため留守にする時
施設での洗濯	週1日 2時間	老人保健施設に一人暮らし (現在特別養護老人ホームに入所)
洗面・食事介助 おむつ交換	週2日 午前11時~午後3時	骨折後寝たきりで一人暮らし。 (現在老人保健施設に入所)
病院付き添い 介助全般	週2日 午前10時~午後3時	介護者である嫁は小さい子供がいて毎日病院への付き添いは無理 (他界)
食事の準備と介助・おむつ交換 薬の管理	午前9時~午後7時	急に寝たきりに。持病があったが自宅での療養を本人が希望。一人暮らし (他界)
食事の準備と介助	随時 朝・昼・夜の日3回	目が不自由で終日床の中 介護者が日帰りや泊まりで家を空ける時
外出時の車椅子 介助・部屋の整理	随時 2~3時間	左半身不自由。歩行困難で美容院など 外出時に介助。家族は仕事で昼間一人
通院車椅子介助	随時	障害者夫婦
通院介助	随時	タクシーで病院付き添い及び介助 家族は仕事で昼間一人
デイケアセンター 出迎えと話相手	随時	家族がデイケアセンターへ迎えの時間までに外出先から戻れない時があるため
掃除	随時	低血圧と右手腱鞘炎で家事困難 夫と二人暮らし

11月活動状況

活動件数 9件
活動人数 24人
活動時間 138時間

11月会員登録状況

協力会員 45人
利用会員 21人
賛助会員 106人
計 172人